# 市　　勢

## 1. 沿　　革

佐世保の歴史は旧石器時代に遡ることができる。昭和 45 年に発掘された泉福寺洞穴から約１万５千年前の石器が発見され、佐世保に人が住みついたのがかなり古いことが立証された。また岩下洞穴や下本山岩陰遺跡からは、縄文時代から弥生時代にかけて、この地で生活が営まれていた痕跡が発見されている。

佐世保地方の開拓に鍬が下ろされたのは平安時代の半ば頃で、武辺胤明が相浦地方を開拓してその地方の豪族となった。その後、武士の世の中となって、松浦氏が今の松浦市に住みついたが、今の大村市に居をかまえた大村氏との間にしばしば争いを起こし、戦国時代の様相がしばらく続いていた。

佐世保は江戸時代に平戸藩に属し、明治に入ってからは平戸県、のちに長崎県となり、東彼杵郡下に置かれることになった。

明治７年に小学校が開設、同 16 年には企業会社（佐世保銀行の前身）が設立された。明治 19 年の軍港設置、明治 22 年の海軍鎮守府開庁によってにわかに人々が集積し始め、明治 35 年には、7,700 世帯、人口約 45,800 人に達し、同年４月に村から一足とびに市制を施行した。

以来、軍港の拡充とともに市勢も発展したが、明治の建設期には電灯が灯り、水道が布設され、町名実施、市庁舎建設などがあり、殊に激増する学童のための学校建設は市政の最大問題となった。

大正時代は、佐世保市政の整備期ともいうべきで、軍依存一辺倒から産業立市へと大きく動いたので、佐世保駅裏商港の建設、北松地域への佐世保軽便鉄道の敷設、青果市場、魚市場、火葬場、住宅などの市営化や、都市計画などに市政の論議が集中した。昭和の初期は、市勢の発展期ともいうべき時代であった。したがって、市政もまたこれに応じて、日宇、佐世両村の市への合併をはじめ、市営バス事業の開始、市庁舎、市公会堂の建設などの重要問題があった。

また、この間には、普通選挙法による第一回の市議会議員の選挙も行われて、市議会にも大きな変動があり、発展期にふさわしい市政多忙の時期であった。

日中戦争から太平洋戦争にかけての戦時下の市政は、それが軍港都市であっただけに、戦争遂行一本にしぼられて動いたといっても過言ではなかった。相浦町をはじめとする早岐、大野、皆瀬、中里の町村の市への合併がそうであり、菰田水源地の築造や消防組の警防団への改組、佐世保駅裏商港移転のための相浦港の築港などもまたそ

うであった。しかもこの間には翼賛市議選挙という戦時下ならではの異常な選挙も行われたのである。市政もまた戦時色一色に塗りつぶされたと言えた。

昭和20年６月28日夜半から29日早朝にかけ、Ｂ29爆撃機による爆撃によって佐世保市は市街地の約３分の１に当たる１万2,000戸が完全に焼失し、1,200人を超す死者を出した。同年８月15日、戦争は終結し佐世保は軍港としての機能を失うことになった。市民は戦災の復興と旧軍港の遺産を活用して平和産業港湾都市の建設に立ち上がった。昭和25年１月、平和宣言も行った。しかし同年６月に朝鮮戦争が起こってから、佐世保は連合軍の前線基地としての色を濃くした一方で、街は思わぬ特需景気に沸くことになった。この特需景気が市の復興を早めたのはもちろんである。

戦後は民主主義体制への転機で新しい自治体へ改組され、市長公選、女性参政、自治体警察の発足、六三三制教育実施など次々に進んだ。こうした中で佐世保市は平和産業港湾都市を打ち出してはいたものの、朝鮮戦争をはじめ、その後の国際情勢の変化はそのための基盤づくりを許さず、佐世保港の枢要部が米軍の施設及び区域となったことで軍商２本立てへの再転換を余儀なくされる中、海上自衛隊の前身である海上警備隊が昭和28年に開庁された。

昭和29年から30年にかけて周辺の５村を吸収合併し、広大な市域を持つこととなったが、昭和30年に西海国立公園の指定を受けて観光立市の足がかりをつくり、以後、弓張岳、石岳、鹿子前、烏帽子岳などの景勝地の開発整備が大幅に進められた。

昭和39年、米原子力潜水艦が日本で初めて佐世保港に入港して以降、原子力艦艇が寄港している。中でも昭和43年の原子力空母エンタープライズ入港の際は、世論の賛成、反対を背景に、反日共系全学連と警官隊の市街戦にも似た激突が繰り返され、混乱を極めた。しかし、その後全面的な米軍基地縮小統合などによって、佐世保基地を母港とする艦船の本国引揚げなどがあり、補給基地としての機能を維持しているにすぎなかった。

このような基地縮小の段階の中で、佐世保市は佐賀県の一部を含む広域経済圏の拠点都市に相応する産業港湾都市建設に係る長期総合計画を昭和46年に策定し、港湾施設利用の再編制を図り、総合的な市勢の伸展を期するため、共同使用中の海上自衛隊施設を含む米軍提供施設返還について６項目を掲げ、陳情を続け、昭和49年には佐世保重工業株式会社（ＳＳＫ）の100万トンドック建設予定用地としての崎辺地区が、昭和53年には佐世保川沿いのニミッツパークの返還が決定した。（ただし、昭和60年に崎辺地区東側は米軍に再提供）

昭和51年２月には政府から我が国最初の原子力船「むつ」の佐世保港での修理が要請され、市民の賛否両論の中で、市議会においては昭和52年３月定例会で諮問案「核

付き受入れ」を、県議会においては４月臨時会で「核抜き受入れ」をそれぞれ可決。以後、市議会と県議会の議決の相違の調整を待つことになったが、昭和 53 年６月に県、市議会において「核封印方式」による修理の再諮問案をそれぞれ可決し、「むつ」の原子炉の修理が佐世保港で行われることとなり、昭和 53 年 10 月 16 日に佐世保港に入港し、ＳＳＫ甲岸壁で修理を行い、昭和57年８月31日無事修理を終え、青森県大湊港へ向け出港した。

昭和 53 年に入り、本市の基幹産業（造船業）である佐世保重工業株式会社が、オイルショック後の世界的経済不況の影響で合理化を行い、地域社会は不況の暗い影に覆われた。不況は長期にわたったが、地域経済の停滞を打開するため、佐世保テクノパークや佐世保駅周辺再開発等の整備を進めてきた。さらに、平成４年には本市観光の柱であるハウステンボス、平成６年には、もう一つの柱である九十九島を含む西海パールシーリゾート（現：九十九島パールシーリゾート）が開業した。また、平成９年には海上自衛隊佐世保史料館が開館し、新たな観光スポットとして定着するなど、観光施設も整いを見せる中、平成 10 年４月には、市民待望の西九州自動車道佐世保道路（佐世保みなと～佐世保大塔間）が開通し、交通アクセスも充実。平成 11 年には 562 万人の観光客が本市を訪れた。

こうした本市の発展の中で、基地問題については、平成 10 年９月に、本市従来の返還６項目を基調として、最重要課題である前畑弾薬庫の移転・返還をはじめとする「新返還６項目」へ見直しを行い、継続して陳情を続けていたが、第７次佐世保市総合計画において掲げる「基地との共存共生の推進」実現のため、令和４年２月に「佐世保港長期総合計画」を廃止し、返還６項目及び新返還６項目との整合性を図った「佐世保市基地政策方針」を策定、今後は当該政策方針に沿い、取組を続けていくことを市議会として確認した。

平成 15 年、佐世保市の観光の中心である「ハウステンボス」が会社更生法適用を申請したのは、観光立市を目指す本市においては大きな衝撃だったが、その後、株式会社エイチ・アイ・エスの経営参画や、官民挙げての支援が行われた結果、再建を果たしている。

また、近隣の市町とは、いわゆる「平成の大合併」により、平成 17 年４月に吉井町及び世知原町と、平成18年３月に宇久町及び小佐々町と、また、平成22年３月には江迎町及び鹿町町と合併し、新しい佐世保市が誕生した。

平成 21 年６月には、高砂街区再整備事業の中心施設となる、中央保健福祉センター（愛称：すこやかプラザ）の供用を開始し、本市の保健福祉行政の拠点施設として、市民サービスのより一層の充実を図っている。

平成 28 年４月、より幅広い事務権限の行使を通じて行政サービスの充実を目指すため、中核市へと移行した。

翌平成 29 年には、官民連携による国際クルーズ拠点を形成する港湾として、国土交通省から「国際旅客船拠点形成港湾」の指定を受け、東アジアに近い地理的優位性を生かし、カーニバル社とともに、日本に寄港するクルーズ船のゲートウェイ機能を有した拠点港として発展していくことを目指す国際旅客船拠点形成計画を策定。平成 30 年度に 16 万トン級の大型客船が寄港できる三浦岸壁が完成し、令和２年にはカーニバル社、国と一体となり、浦頭地区に新たな港湾施設整備（岸壁・旅客ターミナル）を完成させている。

平成30年４月19日、九十九島湾が国際ＮＧＯ「世界で最も美しい湾クラブ」へ加盟し、同年６月 30 日には、ユネスコ世界遺産委員会において、「黒島の集落」を含む「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が世界遺産に登録されることが決まり、本市の自然と文化が世界的に認められた。

今後、さらに人口減少や少子高齢化が進展する中で、医療や交通、産業など、周辺自治体と連携して行政サービスや都市機能を効率よく活用しながら、その圏域全体の社会・経済を支えていく必要があることから、平成31年４月に県北11市町で構成する連携中枢都市圏「西九州させぼ広域都市圏」を形成し、令和２年４月には佐々町が新たに加わり、12 市町の中心市として連携市町の機能や魅力を高めながら、連携市町との協力を通じ、市勢及び圏域のさらなる成長・発展に向けて新たな歩を進めている。

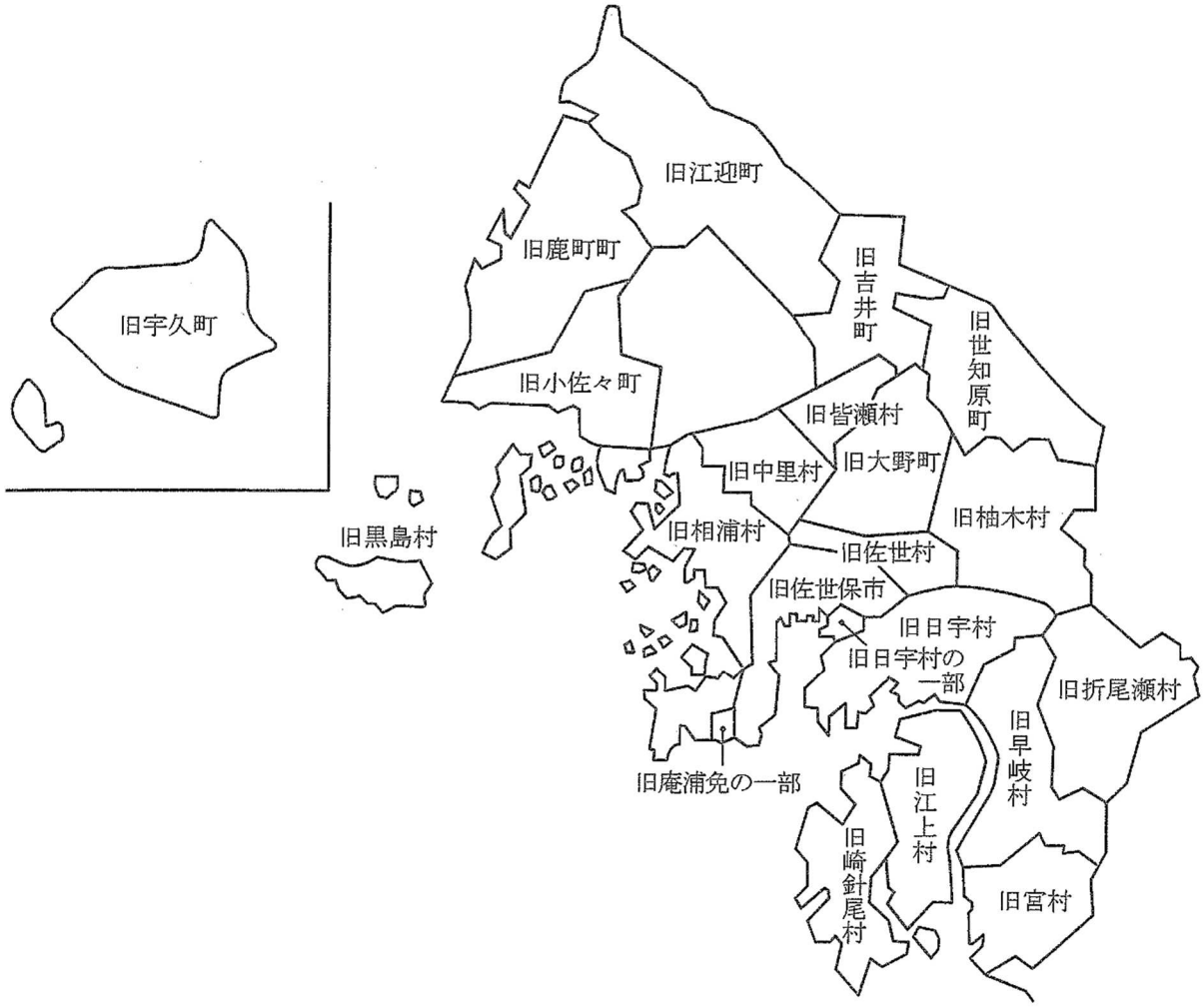
令和２年４月から、新たな時代の潮流に的確に対応するため「第７次佐世保市総合計画」をスタートさせた。本計画で設定された社会指標、ＫＰＩ（重要業績評価指数）に基づき効果的な政策・施策を推進することで、本市の将来像である「海風薫り　世界へはばたく 〝キラっ都〞ＳＡＳＥＢＯ」の実現や、人口減少社会においても持続可能で幸福な社会の実現を目指していくこととしている。

## 2. 市域の変遷

| 編入年月日 | 編入町村名 | 累計面積 | 人　　口 |
|---|---|---|---|
| | | km² | 人 |
| 明治35. 4. 1 | 旧佐世保市　（市制施行） | 17.82 | 45,766 |
| 37. 3. 31 | 庵浦免の一部を北松浦郡山口村へ分割 | 16.92 | 55,129 |
| 37. 4. 1 | 日宇村の一部編入 | 17.92 | |
| 昭和 2. 4. 1 | 佐世村、日宇村編入 | 52.03 | 133,581 |
| 13. 4. 1 | 相浦町編入 | 87.58 | 190,418 |
| 17. 5. 27 | 早岐町、大野町、中里村、皆瀬村編入 | 139.24 | 266,269 |
| 29. 4. 1 | 柚木村、黒島村編入 | 172.66 | 242,376 |
| 30. 4. 1 | 折尾瀬村、江上村、崎針尾村編入 | 233.34 | 254,479 |
| 33. 8. 1 | 宮村編入 | 249.00 | 264,525 |
| 63. 8. 19 | 公有水面埋立による面積増 | 250.47 | 248,140 |
| 63. 10. 1 | 建設省国土地理院の精査による調整減 | 248.15 | 248,382 |
| 平成元. 3. 24 | 公有水面埋立による面積増 | 248.16 | 248,464 |
| 5. 1. 18 | 〃 | 248.24 | 245,158 |
| 5. 6. 1 | 佐々町との境界修正による面積減 | 248.23 | 245,418 |
| 6. 1. 25 | 公有水面埋立による面積増 | 248.24 | 245,185 |
| 8. 7. 30 | 〃 | 248.28 | 244,477 |
| 9. 1. 17 | 〃 | 248.29 | 244,363 |
| 11. 3. 5 | 〃 | 248.30 | 243,239 |
| 12. 1. 14 | 〃 | 248.32 | 242,108 |
| 17. 4. 1 | 吉井町、世知原町編入 | 307.54 | 247,282 |
| 18. 3. 31 | 宇久町、小佐々町編入 | 363.94 | 255,703 |
| 18. 6. 20 | 公有水面埋立による面積増 | 364.00 | 257,216 |
| 20. 10. 10 | 〃 | 364.03 | 252,904 |
| 21. 1. 16 | 〃 | 364.04 | 252,698 |
| 22. 3. 31 | 江迎町、鹿町町編入 | 426.41 | 260,324 |
| 22. 7. 16 | 公有水面埋立による面積増 | 426.47 | 261,249 |
| 22. 10. 19 | 〃 | 426.49 | 261,041 |
| 23. 10. 1 | 国土交通省国土地理院公表 | 426.49 | 259,860 |
| 24. 10. 1 | 国土交通省国土地理院公表 | 426.58 | 258,520 |
| 25. 10. 1 | 国土交通省国土地理院公表 | 426.59 | 256,776 |
| 26. 10. 1 | 国土交通省国土地理院公表 | 426.06 | 254,901 |
| 27. 10. 1 | 国土交通省国土地理院公表※ | 426.06 | 255,439 |
| | ※計測方法の変更による修正 | | |
| 令和 2. 10. 1 | 国土交通省国土地理院公表 | 426.01 | 243,223 |

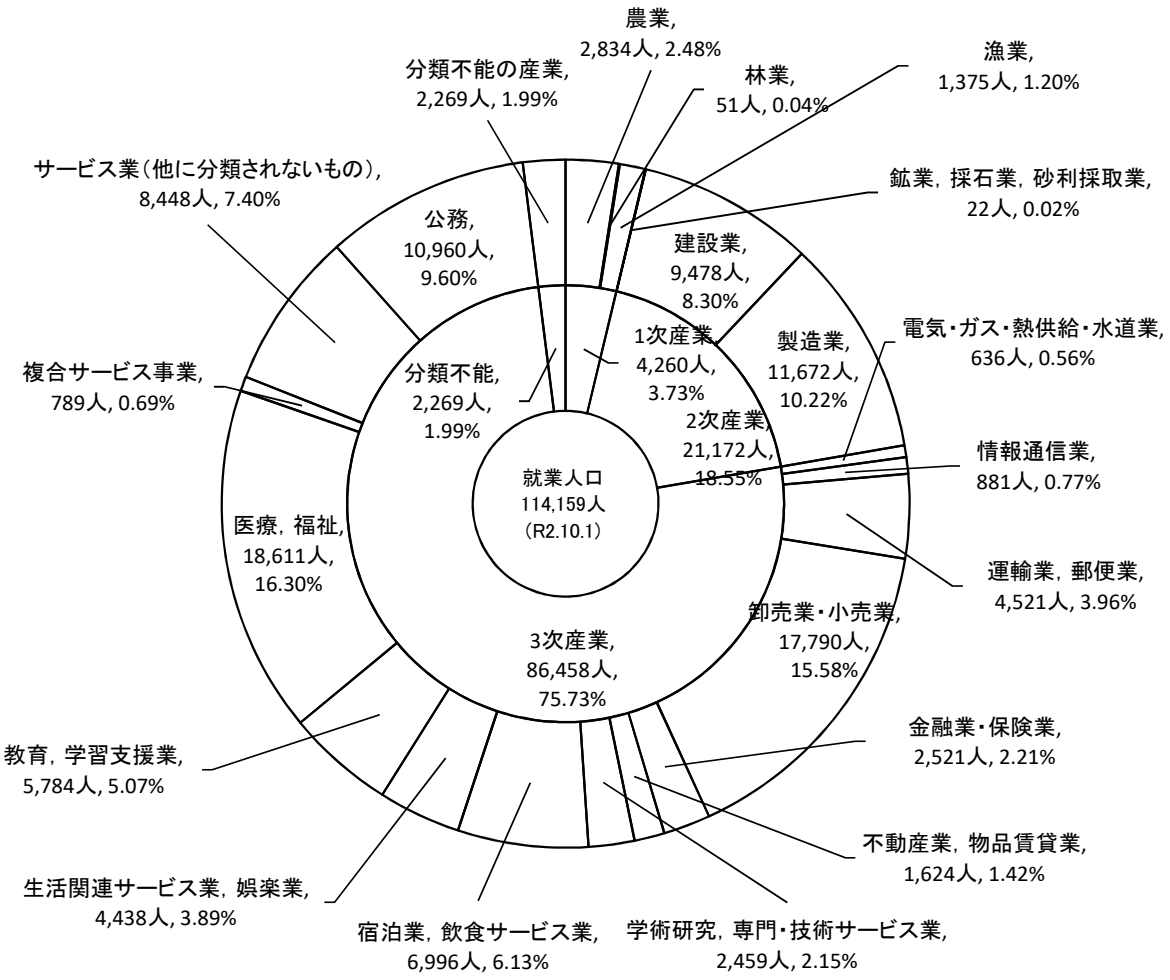
※国勢調査確定値を基礎数値とした推計人口

## 3. 市域の拡張


旧江迎町
旧鹿町町
旧吉井町
旧世知原町
旧宇久町
旧小佐々町
旧皆瀬村
旧中里村
旧大野町
旧柚木村
旧黒島村
旧相浦村
旧佐世村
旧佐世保市
旧日宇村
旧日宇村の一部
旧折尾瀬村
旧早岐村
旧庵浦免の一部
旧江上村
旧崎針尾村
旧宮村

## 4. 産業別人口

（令和2年国勢調査）




## 5. 人口・世帯数の推移

| 区分<br>年次 | 面積<br>km² | 世帯数 | 人口 | | | 人口<br>密度 | 摘要 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 総数 | 男 | 女 | | |
| 明治35年 | 17.82 | 7,694 | 45,766 | — | — | 2,568.2 | 市制施行時（4月1日） |
| 大正９年 | 17.92 | 16,545 | 87,022 | — | — | 4,856.1 | 第１回国勢調査 |
| 〃 14年 | 17.92 | 18,038 | 95,385 | — | — | 5,322.8 | 第２回 〃 |
| 昭和５年 | 52.03 | 23,650 | 133,174 | — | — | 2,559.6 | 第３回 〃 |
| 〃 10年 | 52.03 | 30,457 | 173,283 | — | — | 3,330.4 | 第４回 〃 |
| 〃 15年 | 87.58 | 42,693 | 205,989 | — | — | 2,352.0 | 第５回 〃 |
| 〃 22年 | 139.24 | 44,497 | 175,233 | — | — | 1,258.5 | 第６回 〃 |
| 〃 25年 | 139.24 | 47,580 | 194,453 | 95,572 | 98,881 | 1,396.5 | 第７回 〃 |
| 〃 30年 | 233.34 | 55,753 | 258,221 | 126,772 | 131,449 | 1,106.6 | 第８回 〃 |
| 〃 35年 | 249.00 | 60,087 | 262,484 | 128,090 | 134,394 | 1,054.2 | 第９回 〃 |
| 〃 40年 | 249.24 | 61,948 | 247,069 | 117,629 | 129,440 | 991.3 | 第10回 〃 |
| 〃 45年 | 249.66 | 68,232 | 247,898 | 117,697 | 130,201 | 992.9 | 第11回 〃 |
| 〃 50年 | 249.84 | 72,466 | 250,729 | 119,820 | 130,909 | 1,003.6 | 第12回 〃 |
| 〃 55年 | 250.23 | 77,676 | 251,187 | 119,059 | 132,128 | 1,003.8 | 第13回 〃 |
| 〃 60年 | 250.44 | 79,972 | 250,633 | 118,358 | 132,275 | 1,000.8 | 第14回 〃 |
| 平成２年 | 248.16 | 82,224 | 244,677 | 114,788 | 129,889 | 986.0 | 第15回 〃 |
| 〃 ７年 | 248.24 | 87,860 | 244,909 | 114,987 | 129,922 | 986.6 | 第16回 〃 |
| 〃 12年 | 248.32 | 90,105 | 240,838 | 113,153 | 127,685 | 969.9 | 第17回 〃 |
| 〃 17年 | 307.54 | 96,048 | 248,041 | 116,726 | 131,315 | 806.5 | 第18回 〃 |
| 〃 22年 | 426.47 | 104,583 | 261,101 | 122,430 | 138,671 | 612.2 | 第19回 〃 |
| 〃 27年 | 426.06 | 105,011 | 255,439 | 120,198 | 135,241 | 599.5 | 第20回 〃 |
| 令和２年 | 426.01 | 104,053 | 243,223 | 115,131 | 128,092 | 570.9 | 第21回 〃 |

## 6. 主要施設一覧

○一般施設

支所（早岐、相浦、日宇、大野、中里皆瀬、柚木、黒島、江上、三川内、針尾、宮、吉井、世知原、小佐々、江迎、鹿町）、宇久行政センター、東京事務所、佐世保市産業支援センター、佐世保市労働福祉センター、アルカスＳＡＳＥＢＯ、佐世保市民文化ホール（凱旋記念ホール）、佐世保市博物館島瀬美術センター、男女共同参画推進センター（スピカ）、まちなかコミュニティセンター、地区コミュニティセンター（早岐、相浦、日宇、三川内、大野、宮、針尾、柚木、中里皆瀬、南、江上、中部、西、九十九、北、黒島、広田、山澄、愛宕、吉井、世知原、宇久、小佐々、江迎、鹿町、崎辺、清水）、江迎地区文化会館インフィニタス、環境センター

○港湾施設

鯨瀬ターミナルビル、新みなとターミナル、佐世保市営相浦桟橋待合所、佐世保港国際ターミナルビル、宇久ターミナルビル

○教育施設

図書館、総合教育センター（少年科学館、教育センター）、青少年教育センター、幼児教育センター、立神音楽室、うつわ歴史館、公立幼稚園（白南風）、世知原炭鉱資料館、宇久島資料館、看護専門学校、給食センター（佐世保市、世知原、小佐々、宇久、鹿町江迎）、教育集会所、木場浮立資料館兼伝習研修所、福井洞窟ミュージアム

○体育施設

体育文化館、総合グラウンド（庭球場、プール、陸上競技場、運動広場、アーチェリー競技場、野球場、体育館）、学校運動場照明施設（福石中、早岐中、清水中、春日小、江迎小）、温水プール、東部スポーツ広場（ソフトボール場、ラグビー・サッカー場、ゲートボール場、体育館）、北部ふれあいスポーツ広場（多目的運動広場、テニスコート、ゲートボール場）、吉井北部運動広場、吉井野球場、吉井ソフトボール場、吉井テニスコート、吉井構造改善センター、世知原野球場、世知原テニスコート、世知原運動広場、栗迎農村公園運動広場、宇久野球場、宇久陸上競技場、小佐々スポーツセンター、小佐々海洋スポーツ基地、小佐々海洋センター体育館、小佐々海洋センタープール、小佐々中央運動広場、大悲観グラウンド、大悲観テニスコート、江迎中央体育館、鹿町運動場、鹿町体育館、鹿町テニスコート、千鳥越野球場、鹿町海洋スポーツ基地、長崎県立武道館（柔道場・剣道場・弓道場）、海洋スポーツ基地カヤックセンター、サン・アビリティーズ佐世保、エビスヶ丘公園

○保健施設

保健所（中央保健福祉センター）、宇久保健福祉センター

○医療施設

急病診療所、佐世保市総合医療センター（黒島診療所、高島診療所、宇久診療所）、子ども発達センター、北松中央病院

○衛生施設

東部クリーンセンター、西部クリーンセンター、クリーンピュアとどろき、佐世保市一般廃棄物最終処分場、宇久衛生センター、宇久ストックヤード、宇久一般廃棄物最終処分場、西部芳世苑、東部芳世苑、宇久やすらぎ苑、動物愛護センター、市民霊園、霊園納骨堂、食肉衛生検査所

○社会福祉施設

老人・身体障害者憩いの家（いでゆ荘）、高島地区老人憩いの家、児童発達支援センター（すぎのこ園）、障害福祉サービス事業所おおぞら作業所、障害福祉サービス事業所あすなろ作業所、児童センター（稲荷、大野、黒髪、相浦、早岐、春日、広田、山澄、宇久）、児童交流センター（ことひら）、市立保育所（大黒、早岐、上相浦）、地域型保育事業所（浅子、高島）、福祉活動プラザ

○市場施設

青果市場、水産市場、食肉市場、と畜場、花き市場

○観光施設等

九十九島パールシーリゾート（九十九島水族館『海きらら』など）、九十九島動植物園『森きらら』、九十九島八景【弓張岳展望台、鵜渡越展望台、石岳展望台、展海峰、冷水岳公園、高島番岳、船越展望所、長串山公園】、九十九島観光公園、烏帽子岳高原リゾートスポーツの里、三川内焼伝統産業会館（三川内焼美術館）、浦頭引揚記念資料館、本土最西端公園（神崎鼻公園）、世知原温浴・宿泊施設（山暖簾）、佐世保観光情報センター、させぼ物産みかわち振興センター（四季彩館）、道の駅させぼっくす ９９、宇久サンライズマリーンパーク、大浜キャンプ場、城ヶ岳、乙女ノ鼻、佐世保中央公園屋内遊び場、恢復食堂 OTAYA

○水道・下水道施設

貯水施設、取水施設、導水施設、浄水施設、送配水施設、中部下水処理場（再生水処理施設を含む）、西部下水処理場、針尾下水処理場（再生水処理施設を含む）、江迎浄化センター、ポンプ場

○消防施設

消防局、中央消防署、東消防署、西消防署

○その他

競輪場、佐世保市水産センター、佐世保市宇久栽培漁業センター、エコスパ佐世保、鹿町温泉施設、駐車場（島瀬、万津、アルファ）

## 7. 庁舎の概要（令和５年４月１日現在）

建設位置　　佐世保市八幡町１番 10 号
設　　計　　株式会社　久米建築事務所
工事監理　　佐世保市庁舎建設事務室
　　株式会社　久米建築事務所
施　　工　　清水建設株式会社
工　　期　　着工　昭和 47.12～竣工　昭和 49.12

建築工事概要

構　　造　鉄骨鉄筋コンクリート造
規　　模　地下２階　地上 13 階（塔屋１階付）
建築面積　2,754.12 ㎡（敷地面積 8,364.10 ㎡）
床 面 積　合計 26,467.68 ㎡
軒　　高　58.6m（塔屋まで 59.1m）
建 設 費　2,644,341 千円
　　建築工事費　2,410,331 千円
　　外構工事費　　79,102 〃
　　そ　の　他　　154,908 〃

設備概要

冷暖房・火災報知器・避雷針設備・消火設備
乗用エレベーター４台（17 人乗　速度 120m／分）
非常用　　〃　　１台（17 人乗　速度 105m／分）
電話交換機設備（デジタル式交換機）
　　（局線アナログ 40 回線　ひかり 23 回線）
放送設備　　非常放送全館・一般全館・各階
防火設備　　自動火災報知器･防排煙設備・スプリンクラー地下 1、2、9～13 階
立体駐車場　収容台数 240 台

## ８．まちづくりの重点的な取り組み

① 名切地区再整備
② 特定複合観光施設（ＩＲ）誘致
③ クルーズ船入港体制整備
④ 俵ケ浦半島開発
⑤ 基地との共存共生
⑥ 企業立地・新工業団地整備
⑦ 世界で最も美しい湾クラブ加盟の九十九島・世界文化遺産・日本遺産の活用
⑧ 英語が話せる街佐世保

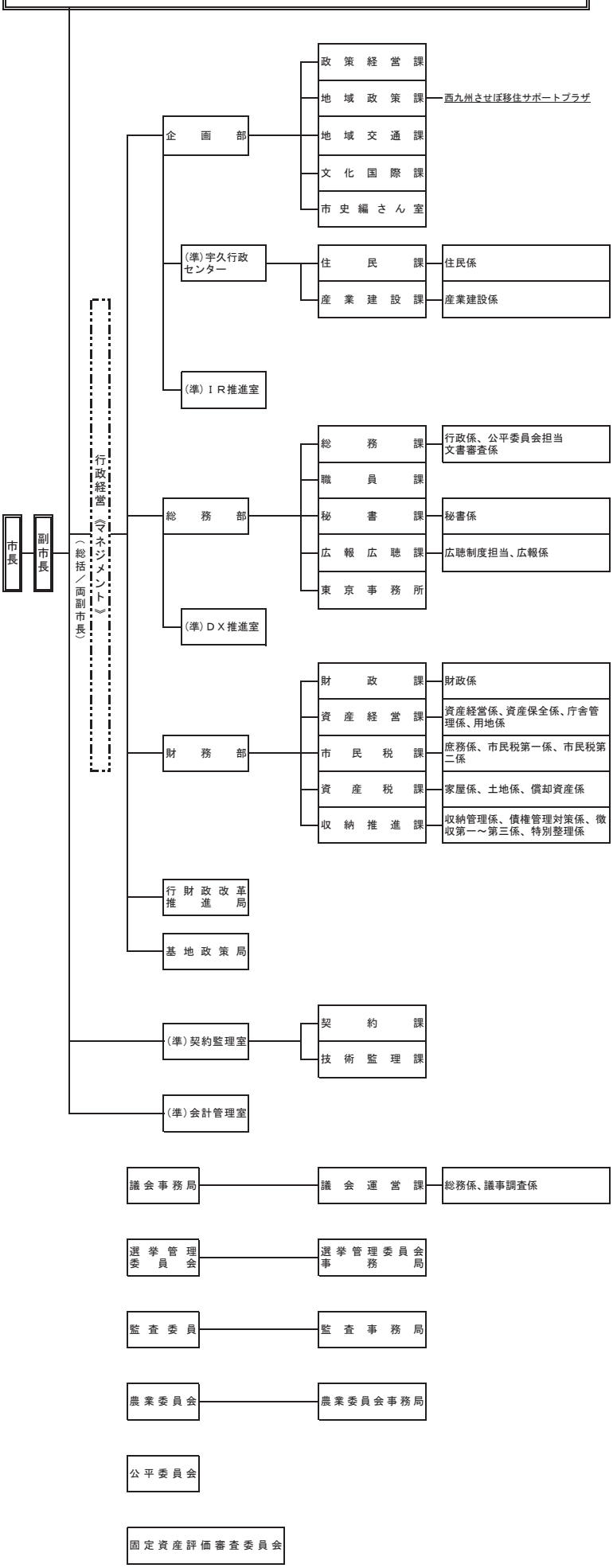
# 佐世保市行政機構図（令和５年８月１日現在）

- 市長
  - 副市長
    - （総括／田中副市長）
      - （分野）しごと《経済》
        - 観光商工部
          - 商工労働課 ― 緊急経済雇用対策本部事務局
          - 観光課
          - ふるさと物産振興課
          - 競輪事務所
        - 農林水産部
          - 農政課
            - （準）有害鳥獣対策室
            - （準）卸売市場管理事務所
            - （準）宇久家畜診療所（施設）
          - 農林整備課 ― 農林改良係、農業施設係
          - 水産課 ― 水産振興係、漁港係
            - （準）水産センター
        - 企業立地推進局 ― 東京企業誘致センター
      - （総括／西本副市長）ひと《人財》
        - 子ども未来部
          - 子ども政策課 ― 総務企画係、子ども育成係
          - 保育幼稚園課 ― 施設支援係、利用者支援係<br>東部子育て支援センター（施設）、<br>北部子育て支援センター（施設）、<br>※補助執行：幼児教育センター、白南風幼稚園
          - 子ども支援課 ― 手当給付係、児童家庭係
          - 子ども保健課
            - （準）子ども子育て応援センター
          - 子ども発達センター（施設） ― すぎのこ園（施設）
        - 教育委員会
          - 事務局
            - 教育総務部
              - 総務課 ― 庶務係、経理係
              - 教育施設課 ― 教育施設係
              - 社会教育課 ― 指導係
              - 文化財課
              - スポーツ振興課 ― スポーツ振興係
              - 新しい学校推進室
              - ≪教育機関≫
              - 図書館 ― 図書第一係、図書第二係
            - 学校教育部
              - 学校教育課
                - ≪教育機関≫
                - （準）幼児教育センター
              - 学校保健課
                - ≪教育機関≫
                - （準）佐世保市学校給食センター
                - （準）世知原学校給食センター
                - （準）宇久学校給食センター
                - （準）小佐々学校給食センター
                - （準）鹿町江迎学校給食センター
              - 総合教育センター課
                - ≪教育機関≫
                - 総合教育センター
                - （準）少年科学館
              - スマート・スクール・SASEBO推進室
                - ≪教育機関≫
                - 教育センター
                - 青少年教育センター ― 青少年教育センター係
              - 市立小学校42校
              - 市立中学校24校
              - 市立幼稚園1園
              - 市立義務教育学校2校

# 佐世保市行政機構図（令和5年8月1日現在）

- 市長
  - 副市長（総括／田中副市長）
    - まち《都市基盤》
      - 都市整備部
        - 都市政策課 ― 庶務係、都市計画係
        - 住宅課 ― 住宅係
        - まち整備課 ― 再生支援係、景観形成係
        - 公園緑地課 ― 公園管理係、公園計画係、施設整備係
        - 建築指導課 ― 審査係、指導係、開発審査係
        - 営繕課 ― 建築第一係、建築第二係、設備係
        - 地籍調査課
      - 土木部
        - 土木政策課 ― 庶務係、政策係
        - 土木管理課 ― 調査係、管理占用係
        - 道路整備課 ― 改良第一係、改良第二係
          - （準）東部工事事務所
          - （準）西部工事事務所
        - 道路維持課 ― 維持係、安全施設係、里道水路係
        - 河川課 ― 河川係、防災施設係
      - 環境部
        - 環境政策課
          - （準）ゼロカーボンシティ推進室
        - 環境保全課 ― 環境指導係
        - 廃棄物減量推進課 ― 減量ﾘｻｲｸﾙ係、指導啓発係
        - 廃棄物指導課 ― 指導係
          - （準）不適正処理事案対策室
        - クリーン推進課 ― 環境美化係
        - 施設課 ― 施設整備係
          - （準）西部クリーンセンター ― 施設係
          - （準）東部クリーンセンター ― 施設係
          - （準）クリーンピアとどろき ― 施設係
          - （準）宇久環境センター
      - 港湾部
        - みなと振興・管理課 ― 庶務振興係、管理係
        - みなと整備課 ― 計画係、建設維持係
    - 水道局
      - 経営管理部
        - 総務課 ― 総務管理係、職員係
        - 経営企画課
        - 財務課 ― 経理係、調達係
        - 営業課 ― 業務係、料金係、計量係
      - 事業部
        - 水道計画建設課
        - 水道維持課 ― 給水装置係、維持第一係、維持第二係、東部管理係
        - 水道管路整備課 ― 建設改良第一係、建設改良第二係
          - （準）ＩＲ推進室
        - 水道施設課 ― 水道施設係、水道設備係、施設管理係
        - 北部管理事務所 ― 北部管理係
          - （準）宇久営業所
        - 下水道事業課 ― 下水道普及促進係、下水道計画係、下水道建設第一係、下水道建設第二係、下水道維持係
        - 下水道施設課 ― 下水道施設係
        - 水質管理センター ― 水道水質係、下水道水質係

# 佐世保市行政機構図（令和5年8月1日現在）

- 市長
  - 副市長（総括／西本副市長・危機管理監）
    - くらし《市民生活》
      - 市民生活部
        - コミュニティ・協働推進課
          - （準）まちなかコミュニティセンター（施設）
          - （準）各地区コミュニティセンター（施設）
            - 早岐地区、相浦地区、日宇地区、三川内地区、大野地区、宮地区、針尾地区、柚木地区、中里皆瀬地区、南地区、江上地区、中部地区、西地区、九十九地区、北地区、黒島地区、広田地区、山澄地区、吉井地区、世知原地区、宇久地区、小佐々地区、愛宕地区、江迎地区、鹿町地区、清水地区、崎辺地区
        - 市民安全安心課
          - 防犯・援護係、交通安全対策係、消費生活・市民相談係
        - 人権男女共同参画課
        - 戸籍住民窓口課
          - 管理係、戸籍係、住民係
        - 早岐支所
          - 支所係
        - 相浦支所
          - 支所係
        - 日宇支所
          - 支所係
        - 大野支所
          - 支所係
        - 中里皆瀬支所
          - 支所係
        - 柚木支所
          - 支所係
        - 黒島支所
          - 支所係
        - 江上支所
          - 支所係
        - 三川内支所
          - 支所係
        - 針尾支所
          - 支所係
        - 宮支所
          - 支所係
        - 吉井支所
          - 支所係
        - 世知原支所
          - 支所係
        - 小佐々支所
          - 支所係
        - 江迎支所
          - 支所係
        - 鹿町支所
          - 支所係
      - 福祉事務所
        - 保健福祉政策課
          - 総務企画係、医事薬事係、簡易水道係
        - （準）宇久保健福祉センター（施設）
        - （準）地域福祉推進室
        - 医療政策課
        - 急病診療所（施設）
          - 診療所係
        - 看護専門学校（施設）
      - 保健福祉部
        - 長寿社会課
          - 庶務係、介護保険係、高齢支援係
        - 障がい福祉課
          - 庶務係、障がい支援係
      - 保健所
        - 生活福祉課
          - 生活福祉第一係～生活福祉第七係、医療給付係、新規相談係、事業運営係
        - 健康づくり課
          - 健康支援係
        - 感染症対策課
          - 予防対策係
        - （準）新型コロナウイルス感染症対策室
        - 試験検査課
          - 細菌･生理検査係、理化学試験係
        - 生活衛生課
          - 生活衛生係、食品衛生係、斎場（施設）
        - 食肉衛生検査所
          - 検査第一係、検査第二係
        - 医療保険課
          - 庶務係、給付係、特定保健係、年金係、賦課係
        - 指導監査課
      - 消防局
        - 総務課
          - 総務係、経理係、消防団係
        - 警防課
          - 警防係、救急救助係、機械係
        - 指令課
          - 指令第一係、指令第二係
        - 予防課
          - 調査指導係、広報係、保安係
        - 消防訓練所
        - 中央消防署
          - 庶務係、予防係、消防第一係、消防第二係 、春日出張所、干尽出張所、日宇出張所
        - 東消防署
          - 庶務予防係、消防第一係、消防第二係、東彼出張所、波佐見出張所、西彼出張所、大崎出張所、大瀬戸出張所
        - 西消防署
          - 庶務予防係、消防第一係、消防第二係、佐々出張所、祝橋出張所、宇久出張所、小値賀出張所、江迎・鹿町出張所
      - 防災危機管理局

# 佐世保市行政機構図（令和５年８月１日現在）